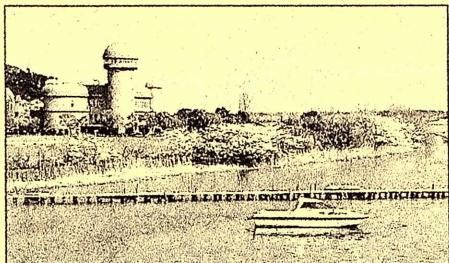


第21回

国際・日本市民スポーツ連盟公認大会、子どもパスポート認定大会
・美しい日本の歩きたくなるみち500選 認定大会<千葉12-1>

大正浪漫ウォークin手賀沼



手賀大橋から見る親水広場・水の館

主催：北総歩こう会

後援：一般社団法人日本ウォーキング協会
我孫子市・我孫子市教育委員会 NPO法人千葉県ウォーキング協会
柏市

協賛：株式会社あびベジ(あびこん)

★5kmコースは家族連れや
ゆっくりと見学したい方向き

4月29日(月・祝)開催 !!

★Cリーグ 対象ウォーク!!

★33・18・11・5kmの自由歩行 !!

★参加費も格安 !!

★5kmコースは家族連れや
ゆっくりと見学したい方向き

事前申込 500円 4/15締切・記念品有

当日申込 800円 (我孫子市・柏市民700円)

記念品等が無くなることがあります 事前申込をお願いします。

◆ コース 各コース500選のみちを歩きます。

33km：手賀沼一周+手賀川両岸、大正浪漫の各施設を歩きます。

18km：手賀沼一周+大正浪漫の各施設を歩きます。

11km：手賀沼西側半周手賀大橋を渡り、大正浪漫の各施設を歩きます。

5km：大正浪漫の各施設とハケの道を歩きます(新規コース)。

◆ スタート・ゴール会場 手賀沼公園(JR常磐線 我孫子駅南口より徒歩10分 案内有り)

コース	受付	歩行形態	ゴール受付時間
33km	8時30分～9時	全コース自由歩行	11時～15時30分厳守
18km			
11km	9時～10時	受付終了後 順次スタート	ウォーキングマナー・ 交通ルールを守りましょう
5km			

◆ 申込み 事前申込 500円(4/15締切)。当日申込 800円(我孫子市・柏市の市民は 700円)

中学生以下無料、小学生以下は保護者(有料)同伴を。障がいのある方無料、介助者(有料)同伴ください。

1 北総歩こう会の行事で申込み…事前申込書に現金を添えて北総役員にお申込み下さい。

2 郵便局からの振り込み…振り込み用紙に下記の口座番号と記入事項を明記の上お振り込みください。

※口座番号 00110-9-758025 加入者名 北総歩こう会

※通信欄への記入事項 ①郵便番号 ②住所 ③参加者名(フリガナ) ④電話 ⑤年齢(学年)

⑥参加距離 ⑦歩こう会所属の有無

「郵便局の受領証」は大会当日、必ずお持ち下さい。また振込手数料は参加者負担でお願いします。

免責事項・万全な健康管理のもとご参加ください。万一事故が発生した場合、加入した傷害補償の範囲及び応急処置

以外の責任は負えませんのでご了承ください。・参加を取りやめた場合や、荒天など主催者の責によらない
理由で中止・中断した場合、参加費の返却はできません。ご了承ください。

問合せ先 北総歩こう会事務局 平野迄 〒277-0882 柏市柏の葉 3-5-8 TEL・FAX 04-7133-1589

第21回 大正浪漫ウォークin手賀沼 事前申込書

北総歩こう会の行事等で申し込む場合に、ご記入下さい。 受付者 印

フリガナ お名前	ご住所 〒 —
年齢 才	電話 — —
中学生以下・障がいのある方 無料	左枠内に□をして下さい
参加 距離 33 · 18 · 11 · 5 km	
歩こう会所属 無 · 有 [北総 · 他 ()]	

ご記入いただいた個人情報は傷害保険の手続き、当会からの連絡以外には使用しません。

第21回 大正浪漫ウォークin手賀沼

事前申込受付証

(大会当日、受付に提出して下さい)

お名前

参加距離

33 · 18 · 11 · 5 km

参加費 大人1名 500円

中学生以下・障がいのある方 無料

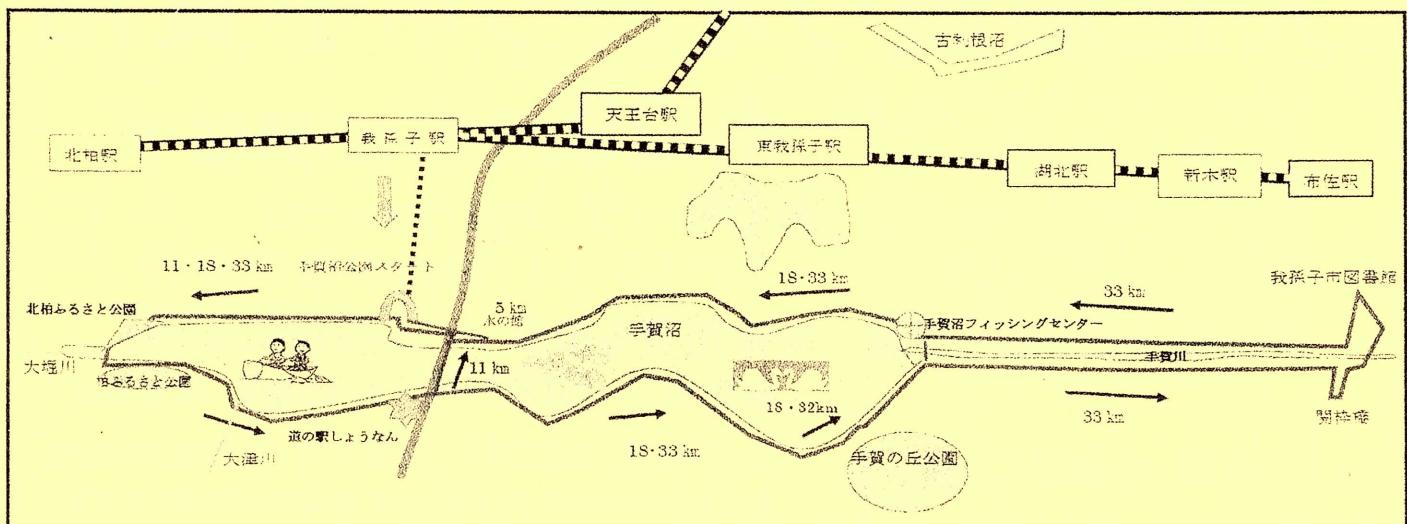
上記参加費を受領致しました。

2024年 月 日

北総会員 [] 北総歩こう会

印

コース概要 33/18/11/5Km(全コース自由歩行) ※5kmはゆっくりと見学出来ます



諸注意

- ① 雨でも荒天以外は歩きます。(荒天の場合、北総歩こう会のHPまたは問い合わせ先に電話で確認)
- ② 筆記用具、昼食、飲み物、帽子、雨具、タオル、健康保険証などは各自お持ちください。
- ③ 自分のゴミは、必ず各自で持ち帰りましょう。
- ④ 駐車場の用意がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

第21回 「大正浪漫ウォークin手賀沼」にご参加の皆様へ

～我孫子に關係する文化人や有名人のご紹介～

大会 会長

簡単にご紹介させていただきます。

手賀沼は大正のころ別荘地として有名でした。有名の中で最初に我孫子に別荘を作ったのは、柔道の創始者であり教育家の嘉納治五郎でした。嘉納の甥で民芸活動を始めた柳宗悦が続いて住むようになり、柳の誘いで白樺派の志賀直哉、武者小路実篤も我孫子に住みました。彼らを慕い作家の中勘助、瀧井孝作、陶芸家のバナード・リーチ、西洋古代史のパイオニアであり晩年は東京大学名誉教授村川堅固も住むようになりました。アサヒグラフ創刊に携わった杉村楚人冠などの文化人も住みました。

……このように多くの文化人が我孫子に住んだので「北の鎌倉」と呼ばれたそうです…

柳や志賀のもとには、小説家の芥川龍之介、画家の岸田劉生、小説家有島武郎の弟で画家の生馬、陶芸家の濱田庄司なども訪れたそうです。

また、作品に我孫子の風景などを表した作家・俳人には大町桂月、一本刀土俵入りの長谷川伸、円地文子、手賀沼への吟行に50回以上來たと言われる水原秋桜子もいます。その他の有名人としては、我孫子生まれで日本歯科医師会会长を務め野口英世の支援者で有名な血脇守之助、湖北生まれの植物学者であり東京大学教授であった中野治房、中央気象台長を務めた岡田武松等がおります。皆様に歩いていただくコース途中には以上の方々全員ではありませんが、関連する施設・碑などがありますのでどうぞご覧になってください。